

5 アクセサリー(別売り)について

5-1 室内灯(別売り)について

本商品は、別売りの[A009 室内灯 Aタイプ]を全車両に取り付けることが可能です。
[A009 室内灯 Aタイプ]を取り付けることによって、車内を点灯させることが可能になります。
詳しくは、[A009 室内灯 Aタイプ]に付属の取扱説明書をご覧ください。

5-2 A059 DCCデコーダー室内灯型マルチタイプ(別売り)について

全車両、共に、A059の「室内灯 Aタイプモード」で取り付けることが出来ます。
詳しくは製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

6 故障かな?と思ったときは

修理・サービスをお申し出の前に、次の箇所をまずお調べください。

このような時	ここが原因	こうして直します
車両がスムーズに走らない	レールに汚れが付いていませんか?	市販のレールクリーナーを布に少量付けて、レールに付いている汚れを取り除いてください。
	動力車の車輪にホコリや汚れが付いていませんか?	動力車の車輪の汚れを取り除いてください。
車両がまったく走らない	車両(特に動力車)が脱線していませんか?	リレーラーで車両をレール上にきちんと取り付けてください。
	外部電源入力コネクタが外れていませんか?	コントローラーの電源スイッチ等を初期位置に戻してから、外部電源入力コネクタを挿しなおしてください。
	ACアダプターをコンセントに挿していますか?	コントローラーの電源スイッチ等を初期位置に戻してから、ACアダプターを挿しなおしてください。
	コントローラーの安全装置が作動していませんか?	コントローラーの電源スイッチを「OFF」にし、スイッチ等を初期位置に戻してから原因を取り除き、電源を入れなおしてください。
	レールが外れていませんか?	レール同士を正しくつないでください。
	フィーダーケーブルがきちんと挿し込まれていますか?	フィーダーケーブルを奥まで挿し込んでください。
	コントローラーのスピードコントロールダイヤルが「MIN」の位置になっていませんか?	お好みの速度になるように、スピードコントロールダイヤルを操作してください。
	コントローラーの方向切り替えスイッチが「OFF」になっていませんか?	方向切り替えスイッチを「FWD」か「REV」の位置にしてください。
	コントローラーの電源スイッチが「OFF」になっていませんか?	コントローラーの電源スイッチを「ON」にしてください。
	電池は入っていますか? ※ コントローラーを電池で駆動している場合	電池をセットしてください。(アルカリ電池推奨)
古い電池を使っていますか? ※ コントローラーを電池で駆動している場合	新しい電池に交換してください。	
電池は正しい向きに入っていますか? ※ コントローラーを電池で駆動している場合	電池を正しい向きでセットしなおしてください。	

7 故障、修理について

- 誤った使用法、取り扱い、改造、分解によって起こった事故、ケガ、故障等については、当社では一切責任を負いません。また、改造、分解した商品の修理はお受けできません。
- 製品の仕様、及び外観は、改良のため予告なく変更することがございます。ご了承ください。
- 製品には万全の注意を払って製造にあたっておりますが、万一お気づきの点がございましたら、右記までご連絡ください。



発売元
株式会社トイテック
ロクハン事業部
〒328-0042 栃木県栃本市沼和田町7-27
お客様窓口:0282-20-2365
受付時間:10時~12時 13時~17時
(土日祝祭日を除く)
HPアドレス: <http://www.rokuhan.com/>



※ 本商品に付属のパーツやシール等を取り付ける際は、プラスチック用ニッパー・カッター・ピンセット等が必要です。

T001-4

国鉄113系 2000番代 関西線快速色 6両セット
JNR 113 2000 Kansai Line Rapid Color 6 Cars Set

取扱説明書

この度は、ロクハン製品をお買い求め頂きありがとうございます。
鉄道模型は精密に出来ておりますので、ご使用前にこの説明書をよくお読みになって、正しくお使い頂きますようお願い致します。

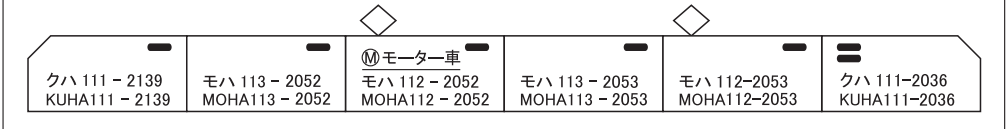
1 取り扱い上の注意

- 本商品の運転には、必ずロクハン製コントローラーをご使用ください。
- 運転の前には線路(金属レール)の清掃をしてください。
- 車輪に汚れやホコリが付着したら拭き取ってください。
- 長時間の連続走行はしないでください。
- 走行中、急激に進行方向を切り替えないでください。一度停車させてから進行方向を切り替えてください。
- 脱線やショートした場合はコントローラーの電源を切り、プラグをコンセントから抜いてから原因を取り除いてください。
- 故障の原因になりますので、分解や改造をしないでください。
- 車両を直射日光や蛍光灯に長時間当てると塗装が変色しますのでご注意ください。
- ホコリの多い場所や高温多湿となる場所、暖房器具の近くでの使用、保管はお止めください。
- 感電の危険がありますので、製品をぬらしたり、ぬれた手で触らないでください。
- 製品の尖っている部分でケガをしないよう、十分にご注意ください。
- 工具を使用するときはケガをしないよう、十分にご注意ください。
- 商品特性上、この商品は15歳未満のお子様には適しません。15歳未満のお子様の場合は、保護者のもとでお遊びください。
- 車両収納時は車両を保護していたビニール袋に入れて、ケースに収納してください。

2 セット内容と編成について

<編成図>

T001-4 国鉄113系2000番代関西線快速色 6両セット
T001-4 JNR 113 2000 Kansai Line Rapid Color 6 Cars Set



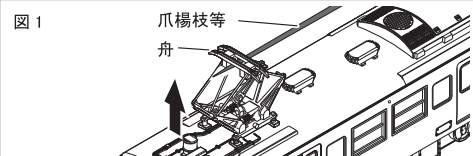
<付属品>

- ① ランナーパーツ 3枚
 ② 幌 2個
 ③ 行先表示シール 1枚
 ④ 取扱説明書(本紙) 1枚
- ① A 信号炎管 列車無線アンテナ
 ② 信号炎管取付治具
 ③ 列車無線アンテナ 2個 (1個×2枚)
 ④ B ヘッドマーク 2個 (2個×1枚)
 ・ 信号炎管 4個 (2個×2枚)
- ※ 〇部分は使用しない部品です。

3 車両の取り扱いについて

3-1 パンタグラフの取り扱い方 : モハ112-2052 モハ112-2053

- ① パンタグラフを上げるときは図1を参考に、舟の下側を爪楊枝等の細い棒でストッパーで止まる位置までゆっくりと押し上げてください。



※ パンタグラフを上げるときは、ストッパーで止まった位置から無理に上げないでください。破損する恐れがあります。

- ② パンタグラフを下げるときは図2を参考に、舟の上側を爪楊枝等の細い棒でゆっくりと折りたたんでください。

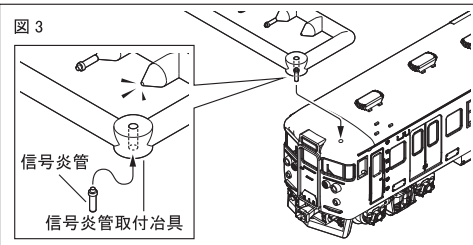


※ パンタグラフを下げるときは、必要以上に下げないでください。破損する恐れがあります。

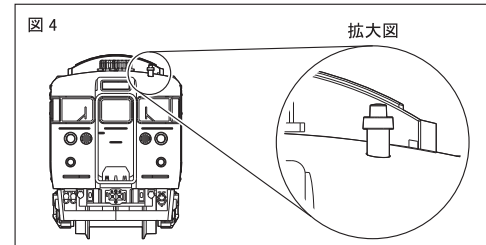
4 付属パーツの取り付け方法

4-1 信号炎管の取り付け方法 : クハ111-2139 クハ111-2036

- ① ランナーパーツから信号炎管を1個、ニッパー等で根元からきれいに切り離し、図3を参考にランナーパーツの信号炎管取付治具にセットします。



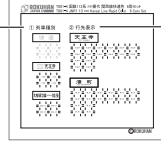
- ② 図4を参考に信号炎管を車両に差し込みます。信号炎管を差し込む深さは、図4の拡大図を参考にしてください。



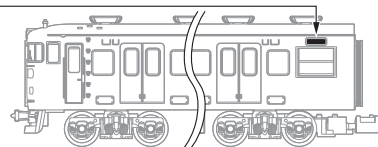
4-2 シールの貼り付け方法

カットラインを参考に切り取り、『①列車種別』『②行先表示』共、図5を参考にお好みのシールを選択して各部に貼り付けてください。

図5 『①列車種別』 : クハ111-2139 クハ111-2036



『②行先表示』



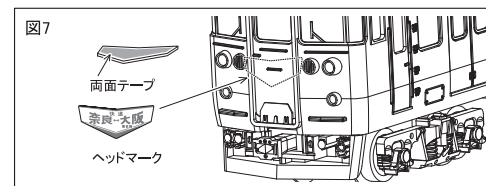
4-3 幌パーツの取り付け方法 : クハ111-2139 クハ111-2036

お好みで幌を取り付けられるようになっております。(図6参照) 取り付け方は、『4-5 列車無線アンテナの取り付け方法(上級者向け)』の図8を参考に車両を分解し、幌を取り付けてください。



4-4 ヘッドマークの取り付け方 : クハ111-2139 クハ111-2036

図7を参考に、ランナーパーツからヘッドマークをニッパー等で切り離し、両面テープなどで車両に貼り付けてください。

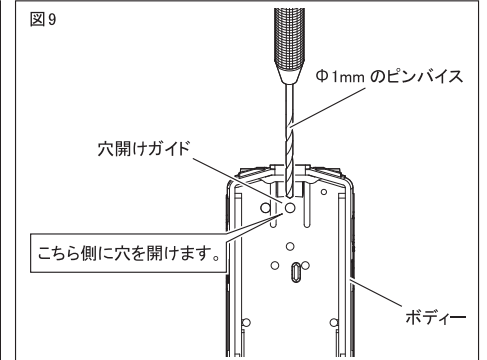
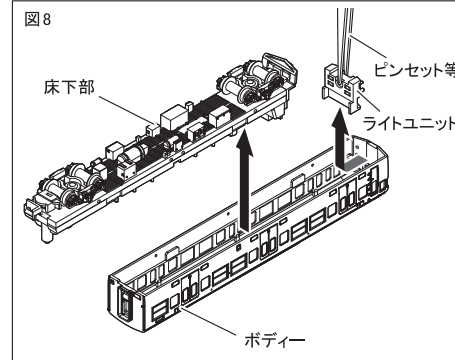


4-5 列車無線アンテナの取り付け方法(上級者向け) : クハ111-2139 クハ111-2036

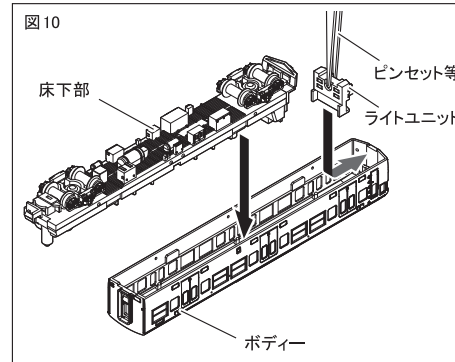
※これから行う部品の取り付け工程は、模型を理解した上級者向けの作業となっております。加工するには、ケガをしないよう工具の取り扱いに十分注意し、本製品の構造を良く理解したうえで慎重に作業を行ってください。

製品は、国鉄当時の姿を再現している為、列車無線アンテナ取り付け穴は開けておりません。お好みで取り付ける場合は、下記を参考に取り付けてください。 ※ この作業を行う際は、ピンバイス(Φ1mm)等が必要です。

- ① 図8を参考に車両を裏返し、床下部とライトユニットを外します。 ※ ライトユニットはピンセット等を使用すると取り外しやすくなっております。また、ライトユニットを構成する小さな部品が外れる場合があります。紛失しないようご注意ください。 ※ ライトユニットを外す際は、真上に引き抜くとクリアーパーツが破損する恐れがある為、矢印の様に一度手前に引いてから外してください。
- ② ライトユニットを抜き取る穴開けガイドがありますので、図9を参考にガイドに従って1mmのピンバイスで穴を開けます。 ※ 穴を開ける際は、先に取り付けた信号炎管を押しつぶさないようご注意ください。



- ③ 図10を参考に車両を組み立てます。 ※ ライトユニットの付け忘れにご注意ください。 ※ ライトユニットを取り付ける際は、抜き取る時とは逆の手順で、矢印の様に組み込んでください。



- ④ ランナーパーツから列車無線アンテナを、ニッパー等で根元からきれいに切り離し、図11を参考に、図9で空けた穴に奥まで差し込みます。 ※ 少しゆるい場合は、少量のゴム系接着剤等をご使用のうえ、固定してください。

